**遺　言　書**

　遺言者甲野太郎は、次のとおり、遺言をする。

１　遺言者の相続人は、妻・甲野花子（昭和○年○月○日生、以下「花子」という。）、長女・甲野松子（昭和○年○月○日生、以下「松子」という。）および長男・甲野一郎（昭和○年○月○日生、以下「一郎」という。）の３名である。

２　遺言者は、次の土地、建物および預貯金を妻・花子に相続させる。

　⑴　土地　　所在　　　○○区○○町○丁目

　　　　　　　地番　　　○番○

　　　　　　　地目　　　宅地

　　　　　　　地積　　　○○平方メートル

　⑵　建物　　所在　　　○○区○○町○丁目○番地

　　　　　　　家屋番号　○番○

　　　　　　　種類　　　居宅

　　　　　　　構造　　　○○

　　　　　　　床面積　　○○平方メートル

　⑶　預貯金　○○銀行○○支店　普通預金

　　　　　　　口座番号　○○○○○○

　　　　　　　口座名義　遺言者

３　遺言者は、次の預貯金を長女・松子に相続させる。

　　　○○銀行○○支店　普通預金

　　　口座番号　○○○○○○

　　　口座名義　遺言者

４　遺言者は、次の預貯金を長男・一郎に相続させる。

　　　○○銀行○○支店　普通預金

　　　口座番号　○○○○○○

　　　口座名義　遺言者

５　遺言者は、前項までに記載した以外の相続財産が判明したときは、妻・花子に相続させる。

６　遺言者は、以下の処理について、生前、友人である丙野守（住所：○○県○○市○○町○丁目○番○号、昭和○年○月○日生）に具体的な内容を指示し、ゆだねた。そこで、遺言者の死亡後は、相続人らにおいて、その処理に必要な限度で、遺言者の使用していたパソコン、携帯電話等を丙野守に貸し渡してほしい。

　⑴　自宅で遺言者が使用したパソコンの中のデータの削除等

　⑵　遺言者が使用していた携帯電話の中のデータの削除等

　⑶　遺言者が作成、使用していたSNS（Facebook、Instagram、LINE等）のアカウントの管理、削除等

令和○年○月○日

　　　　　　東京都○○区○○町○丁目○番○号

　　　　　　遺言者　　甲　野　太　郎　　　　　㊞